

麒麟ビバレッジ 2018年3月販売概況レポート

1. 麒麟ビバレッジ社

カテゴリ	前年比
清涼飲料合計	99%

- ・ 清涼飲料市場全体は単月前年比 102%となった。
- ・ 当社は単月前年比 99%で着地。
- ・ 生茶は、リニューアルの効果が顕著で、単月前年比 115%。
- ・ 午後の紅茶は、量販チャンネルで健闘するも、CVS および自販機チャンネルでは、気温上昇の影響もあり、ホット商材が苦戦し、単月前年比 93%。
- ・ ファイアは、新商品「麒麟 ファイア 燻製ブラック」の寄与により CVS チャンネルでは伸長するも、その他のチャンネルではマイナスとなり、単月前年比 88%。
- ・ 果実・野菜飲料は、「小岩井純水果汁」のリニューアルにより大幅増となった他、「トロピカーナ」が全チャンネルで好調に推移し、単月前年比 113%。
- ・ ミネラルウォーターは、新商品「麒麟 晴れと水」および「麒麟 晴れと水 手摘みレモン」が寄与し、単月前年比 106%

以上